獣医療法３条関係

エックス線装置設置届

年　　月　　日

長崎県知事　　殿

診療施設名
管理者の住所
管理者の氏名

獣医療法第３条及び同法施行規則第１条の規定に基づき、エックス線装置設置届を提出します。

<table>
<tr><td colspan="2">１　診療施設の名　称
所在地</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td colspan="8">２　エックス線装置の製作者名、型式及び台数、　３　エックス線高圧発生装置の定格出力</td></tr>
<tr><td colspan="2">台　　数</td><td colspan="3">台</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">製　作　者　名</td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">型　　式</td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">製 造 年 月 日</td><td colspan="3">年　　月　　日</td><td colspan="3">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">装 置 の 種 類</td><td colspan="3">固定式（移動可能なもの）、固定式（移動できないもの）、ポータブル</td><td colspan="3">固定式（移動可能なもの）、固定式（移動できないもの）、ポータブル</td></tr>
<tr><td rowspan="4">高電圧発生装置の定格出力</td><td>区　　分</td><td>管 電 圧</td><td>管 電 流</td><td>撮影時間</td><td>管 電 圧</td><td>管 電 流</td><td>撮影時間</td></tr>
<tr><td>長 時 間</td><td>kv</td><td>mA</td><td>－</td><td>kv</td><td>mA</td><td>－</td></tr>
<tr><td>短 時 間</td><td>kv</td><td>mA</td><td>秒</td><td>kv</td><td>mA</td><td>秒</td></tr>
<tr><td>蓄 電 式</td><td>kv</td><td>μF</td><td>－</td><td>kv</td><td>μF</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="2">用　　途</td><td colspan="3">撮 影 ・ 透 視 ・ 治 療</td><td colspan="3">撮 影 ・ 透 視 ・ 治 療</td></tr>
<tr><td colspan="2">装 置 時 の 状 態</td><td colspan="3">新　　品 ・ 中 古 品</td><td colspan="3">新　　品 ・ 中 古 品</td></tr>
<tr><td colspan="2">設 置 年 月 日</td><td colspan="3">年　　月　　日</td><td colspan="3">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="8">４－１　エックス線装置の放射線障害防止に関する構造設備の概要</td></tr>
<tr><td colspan="8">ア　エックス線装置の共通事項</td></tr>
<tr><td colspan="2">照　　射　　筒</td><td colspan="3">有　　・　　無</td><td colspan="3">有　　・　　無</td></tr>
<tr><td colspan="2">綴　　り</td><td colspan="3">有　　・　　無</td><td colspan="3">有　　・　　無</td></tr>
<tr><td colspan="2">線管容器、照射筒及び綴りの漏れ放射線量</td><td colspan="3">ﾐﾘｸﾞﾚｲ毎時
ﾏｲｸﾛｸﾞﾚｲ毎時</td><td colspan="3">ﾐﾘｸﾞﾚｲ毎時
ﾏｲｸﾛｸﾞﾚｲ毎時</td></tr>
</table>

	総　ろ　過　量	mmｱﾙﾐﾆｳﾑ当量	mmｱﾙﾐﾆｳﾑ当量
イ　透視用エックス線装置			
	透視用画像ﾓﾆﾀｰの種類	蛍光板、ｲﾒｰｼﾞｲﾝﾃﾝｼﾌｧｲｱ、 その他（　　）	蛍光板、ｲﾒｰｼﾞｲﾝﾃﾝｼﾌｧｲｱ、 その他（　　）
	透視時間清算・警告音発生タイマー	有　・　無	有　・　無
	利用線すい可動絞り装置	有　・　無	有　・　無
	蛍光板有効面積外照射防止装置	有　・　無	有　・　無
	受像器通過後の放射線量	ﾏｲｸﾛｸﾞﾚｲ／毎時	ﾏｲｸﾛｸﾞﾚｲ／毎時
	透過時の最大照射野通過後の放射線量	ﾏｲｸﾛｸﾞﾚｲ／毎時	ﾏｲｸﾛｸﾞﾚｲ／毎時
	被照射体周囲の散乱線防止	有　・　無	有　・　無
ウ　撮影用エックス線装置			
	利用線すい可動絞り装置	有　・　無	有　・　無
	照射野の直径（口内法撮影用X線装置の場）	ｾﾝﾁﾒｰﾄﾙ	ｾﾝﾁﾒｰﾄﾙ
	エックス線管焦点及び被照射体から作業従事者までの距離（移動型及び携帯型X線装置並びに手術中使用のX線装置）	ﾒｰﾄﾙ	ﾒｰﾄﾙ
エ　治療用エックス線装置			
	利用線すい可動絞り装置	有　・　無	有　・　無
	ろ過板保持装置（ｲﾝﾀｰﾛｯｸ）	有　・　無	有　・　無

4－2　エックス線診療室の放射線障害防止に関する構造設備の概要

1週間の延べ使用回数		回
1週間の延べ透視回数		時間
診療施設の概要	形態	独立家屋（　　階建て）、ﾏﾝｼｮﾝ・ｱﾊﾟｰﾄ等の集合住宅（　　階建て　　階）、 その他（　　）
	構造	耐火構造（　　）、木造・木造モルタル、プレハブ、 その他（　　）
エックス線診療室の概要	形態	エックス線診療専用の室、診療室と兼用の室、手術室との兼用の室、 その他（　　）
	操作室の有無	有　・　無

診療室等の遮へい物等の概要	区　分		材　料	厚　さ	放射線の防護に関する措置
	天　井				
	床				
	周囲の遮へい物等(壁を含む)	東側			
		西側			
		南側			
		北側			
	出入り口の扉				
診療室の遮へい物の外側における最大放射線量			ﾐﾘｼｰﾍﾞﾙﾄ／１週間 ﾏｲｸﾛｼｰﾍﾞﾙﾄ／１時間		
標　識　の　有　無			有　・　無		
注意事項の掲示			有　・　無		

４－３　診療施設における放射線障害の防止に関する予防措置の概要

管理区域	管理区域の境界における最大放射線量	ﾏｲｸﾛｼｰﾍﾞﾙﾄ／３月間
	立入制限措置	遮へい物　（材質等：　　）による区画、 白線による区画、　その他（　　）
	標識の有無	有　・　無
敷地内の居住区域及び敷地の境界	人が居住する区域における最大放射線量	ﾏｲｸﾛｼｰﾍﾞﾙﾄ／３月間
	敷地の境界における最大放射線量	ﾏｲｸﾛｼｰﾍﾞﾙﾄ／３月間
その他	診療施設の見取り図	（別添１）
	ｴｯｸｽ線装置を使用する室の遮へい等の配置状況	（別添２）

４－４　その他の放射線障害の防止に関する予防措置の概要

防護用具の保有状況	防護手袋（　　）、　防護エプロン（　　）、 その他（名称：　　、　数量：　　）
エックス線診療従事者等の放射線測定用具等の保有状況	フィルムバッジ（　　）、ポケット線量計（　　）、 蛍光ガラス線量計（　　）、熱ルミセンス線量計（　　）、 その他（名称：　　、数量：　　）

エックス線診療従事者の放射線測定器の保有状況	有　・　無 （測定器名：　、数量：　）
線量測定方法	実測・計算
実測測定器名	
その他の措置（健康診断等）	

5　エックス線診療に従事する獣医師の氏名及びエックス線診療に関する経歴

氏名	年齢	エックス線診療に関する経歴

エックス線診療室等の遮へい物等の配置状況	
床面の種類	
面積㎡	
備　考	

注）診療に関する全ての部屋の見取り図と器具、器材の配置を明示すること。
　　装置から壁までの距離も記入して下さい。
　　設計図面等を添付してもよい。